※ 2020年 脳溢血となった私の記憶のある内に整理

「東京→高知」の船に乗り 出発した途端 各先輩から1年生への笑顔は、一切無くなった。 人が「鬼」に変わる瞬間(笑)である。突然 焼ける様な甲板で猛練習。(覚悟、、はしていたが、)

◆「さんふらわあ サウナ 事件」

さんふらわあ内の「サウナ」に 4 年幹部の N 先輩が入った。 「サウナ」の外に居た同じ 4 年の A 先輩は サウナの外に偶然近くにいた 1 年の T T 氏に指示、 「サウナに N を閉じ込めろ」 と。 サウナから出ようとする N 先輩。 A 先輩の指示どおりサウナの扉をクローズする 1 年 T T 氏。

「開ける・開けない」(扉) が 5~10 秒近く続き、やっと出た N 先輩がTT氏に裸の儘で鉄拳制裁。 この時である、「たいへんなクラブに 入ってしまった」 と。



「何も関知していない素振り」の A 先輩。

しかし、殴られた同期のTT氏には悪いが 「でもっ人間ぽくって面白いかも?」 と少しだけ、、感じた。

◆「練習中おしっこ垂れ流し、事件」

合宿 練習中の桂浜にて「トイレ失礼してよろしいでしょうか」 の普段の先輩への質問も出せない凄い緊張感。翌日から水分の調整を更に行う。

◆「大便しゃがめない 事件」

下級生は、3 日目位から合宿の宿の「和式トイレ」にしゃがむ事が体力的に出来無いようになり、和式トイレの便器にお尻を直接着けての大便。 (ウォシュレットでは無い時代)よって事前に便器はその都度キレイに掃除。(<u>小さい頃から走るのが得意</u>であったが、、小学校~高校の記憶)

◆「ゲロ食い 事件」

日大応援団の当時のシキタリに「出された食べ物は全て食べ切らなくてはイケナイ、食い地獄」なるものもあった?

例:品川区高輪ホテル 0B 先輩の結婚式後、私一人で 20 本 (数えた) のビール瓶を飲んだ。何回もトイレで吐く。ホテル担当者が面白がってか? ビールをどんどん出す。諸先輩に見え無い様にビールを出すのを止めさせた。その時である「私はビール 20 本では倒れない」と解った。笑 例:大学卒業後、しばらくしての健康チェック時「昔 胃腸の病気をしていましたね」。食事・お酒でも学生時代たいへん無理? お腹が痛む事をも知らぬ間に我慢?し、「自然治癒」していた事が解った。 故か 胃腸を病む事はほとんど無くなっていた。

柱浜合宿の昼食中 1 年生 2 年生は大盛のカレーを 3 杯 4 杯と食欲を無視して? 食べ続ける。 「食べないと身体が持たない」為もある。 1 年の 0 氏がカレーのお皿の中にゲロをした。それを見ていた? 4 年生の一人が 0 氏の隣に座って自分のカレーを食べる 1 年KT氏に「KT、食ってやれ」

「他人のゲロを食う」 KT氏の姿をみて真に私がゲロしそうに、なった。 鈍感なのか? 大物なのか? KT氏はゆくゆく団長?の器。笑自分がゲロしたら同期がまた苦しむのでは、と思い我慢が、出来た。 とにかくその後の食事場所はO氏の隣には座らない様に、した。

◆「肩 回すぞ」

の練習途中の先輩の一言。少しでもジッと休みたい身体、でも素直に肩等を回すと上ら無い腕等が蘇る事を知る。こうやって剛腕が作られる。

◆「神頼み 事件」

「桂浜の合宿の1日が無くなれば、未来の寿命の1年分が無くなっても 良いですからぁ~」

と当時 本気で神様?にお願いをした事を思い出す。 「人間の限界? に挑む」幹部(4 年生)の心意気? を非常に強く感じましたので。 自分も含め「人間こそが」

時に「神様にも悪魔にも成り得る」、その事を十代後半で体験したのでした。この経験を「日本人の若人にさせよう」とは、到底実行 しようがありません。しかし「様々な人がいる」事は把握して欲しいと思っています。 「自分を含めた社会に 何が大切か?」 は個々 それぞれです。 釈迦に説法かもしれませんが、時時の自分の判断がとても大切。

他人の応援を懸命に行う「応援団が日大にも居た」、「利他の心で動いた人たちが日大にも居た」という事実を記します。 他 出来事、事件?等を思い出したら先輩等に確認して「日大応援団 若手OB」桜色のHPに記す予定です。

★ 一所懸命に、逃げずに、4年間やらなければ本当の価値が解ら無い、大学の応援団道。

「利他の心」に成長し、それが日本・世界の人々に少しでも多く伝われば、その分「世界が平和に近づく」と感じています。

※ 「フェイク情報は無し」が鉄則です。(信頼をいつしか失うので)

【情報を制する者は世界を制す】 「正直な記録の作成・その重要性」を広めてゆきたい。